In Succession to tradition

Leap

校友会会報 vol. 42

「Leap」とは「飛躍」であり、校友会がさらなる発展を遂げるという意味が込められています。

発行日 2025年4月1日
編集・発行 大阪学院大学校友会
〒564-0011 大阪府吹田市岸部南2-5-1
TEL.06-6318-3260 FAX.06-6318-3261
E-mail:koyu@ogu.ac.jp

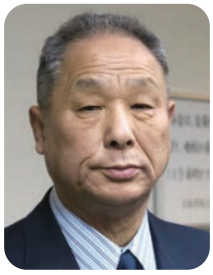
CONTENTS

P. 1 会長挨拶・ピックアップニュース
P. 2 大学からのご案内・教員人事等
P. 3 教員からのメッセージ・お薦めの一冊
P. 4 ユニバーシティクラブの主な戦績・学生奨励金贈呈
P. 5 決算予算報告・事業報告と事業計画
P. 6 支部総会紹介（広島支部）
P. 7・8 支部ネットワーク拠点・支部総会ご案内
P. 9・10 OGUとりっぷ（奈良支部）
P. 11・12 特集 在学生紹介 ローターアクトクラブ
P. 13・14 特集 卒業生紹介 林和佳奈コーチ
P. 15 次回総会ならびに懇親会開催について
特別ご招待年度・校友会について

校友会からのお知らせ

校友会行事・支部活動・各種案内など、会報に掲載している内容以外にも、ホームページにおいて様々な情報を提供しています。是非ご覧下さい。 **[URL] https://ogu-koyukai.jp/**

校友会 岡本会長より ご挨拶



岡本 壽和

陽春の候　会員の皆様にはますますご活躍のことと心からお慶び申し上げます。
平素より校友会活動へのご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
昨年度は数年ぶりに総会ならびに懇親会を、通例どおりの大学内にて開催させていただきました。卒業生をはじめ、大学各方面の方々にお集まりいただき、約200名の方と親睦を深めることができました。チアリーダー部によるダイナミックな演舞、吹奏楽部による和やかな演奏、また卒業生によるパフォーマンスでは、歌手や落語家の方など…様々な演目でお楽しみいただけたのではないかと思います。
第63回岸辺祭では、「HEART」というテーマのもと、支部物産展やキッズショーを行い、“大学や地域への貢献”という共通の目的意識をもって協賛することができました。
みなさんは最近、HEART、心が動かされる、心が温まるような体験をされているでしょうか。私は校友会に長くたずさわる中で、各種クラブの応援や支部活動で多くの“人”と関わっていますが、熱い想いや懸命な姿に触れるたびに心が動かされます。このLeapを手に取っていただいた卒業生の皆様におかれましても“人”との出会いを大切にしながら心動かされる経験を積み重ねていただきたいと思います。

昨年度の 総会・懇親会

2024年度総会・懇親会は、5年振りの大学内開催となりました。本館での総会を滞りなく終了し、13時からは14号館に移動して懇親会の開催！ 岡本会長のご挨拶でスタートし、後藤登先生のご挨拶や、宮原事務長の乾杯ご発声をいただきました。多くの来賓の先生方にもお越しいただき、懐かしんでお話しされる様子もちらほら。卒業生の歌唱や落語講演、その他在学生ではチアリーダー部による演舞や吹奏楽部による演奏と…多種多様にお楽しみいただけたのではないでしょうか。
はじめての方、お一人での参加でも楽しめる立食パーティーです。今年も是非お越しください。

ご存知ですか？ 大阪学院大学グループ校

学校法人 大阪学院大学
AST College 関西経理専門学校 関西医科専門学校

学校法人大阪学院大学のグループ校であるAST College（専門学校）の誕生は、1940年（昭和15年）。関西で一番はじめに産声をあげたビジネス系の専門学校です。関西経理専門学校は、その伝統と実績に支えられ、先進の施設・設備を整えたビジネスの専門学校として、高い評価を得てきました。そして2005年、国家資格である理学療法士育成のための関西医科専門学校を開校。ますます充実した体制で高度情報化社会に寄与する学びの場へと発展しています。

関西経理専門学校

就職または大学3年次編入の選べる進路！

- 経理実務学科（1年制）／経理実務コース
- 経理専門学科（2年制）／税理士基礎・経理専攻の2コース
- 経　営　学　科（2年制）／経営・不動産ビジネスの2コース
- 経理専門学科（通信・2年制）／経理専攻コース

関西医科専門学校

関西最大級の入学定員！
Ⅰ部 80名
Ⅱ部 40名

- 理学療法学科（3年制）／Ⅰ部
- 理学療法学科（4年制）／Ⅱ部

関西経理専門学校 〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目北1-2 Tel.06-6358-1801
関西医科専門学校 〒530-0053 大阪市北区末広町3-27 Tel.06-6366-1001

校友会のみなさまへNEWS!

関西経理専門学校・関西医科専門学校では、校友会のみなさまを対象とした入試制度である**ファミリー入試**を実施します。授業料の減免制度もありますので、ぜひ、ご興味がおありの方は、資料請求を！

関西経理専門学校　関西医科専門学校

大学からのご案内

このページでは、校友会会員の皆さんを対象とした
大阪学院大学の入試制度「ファミリー」や
エクステンションセンター開講の「生涯学習講座」などの
ご案内をさせていただきます。

01 information 入試事務室からのご案内

入学試験 総合型選抜（ファミリー）について

この制度は「本学の卒業生および在学生の2親等以内（子・孫・兄弟姉妹）」を対象とした入学試験制度です。
大阪学院大学の教育理念を理解し、校風の継承と特色ある教育活動の活性化に意欲ある学生を募集します。

ポイント1 オープンキャンパスまたは入試相談会に参加した方を対象に出願書類を配付します。

ポイント2 学費減免、資格講座無料受講などの特典があります。

■対象学部・日程

学部・学科		日程	試験日
大学	商学部 商学科	A日程	9月下旬（予定）
	経営学部 経営学科		
	経営学部 ホスピタリティ経営学科		
	経済学部 経済学科		
	法学部 法学科	B日程	12月上旬（予定）
	外国語学部 英語学科		
	国際学部 国際学科		
	情報学部 情報学科		
短期大学部	経営実務科（女子のみ）		

■オープンキャンパス2025開催日
3月～9月上旬 開催予定
※事前予約制・日程決定次第、大学公式ホームページに掲載します。

■入試相談会2025開催日
10月上旬～12月（6回開催予定）
※決定次第、入試ガイド等に記載します。

●詳細・資料請求は、入試広報課までお問合せください。
TEL.06-6381-8434（代表）

●この他にも様々な制度があります。出願資料、入試日程など、詳しくは5月発行の「2026入試ガイド」をご請求ください。

02 information エクステンションセンターからのご案内

充実の46講座 詳しくはHPをご覧ください

エクステンションセンターでは、大学のキャンパス内において「資格講座」や「生涯学習講座（生活教養・スポーツ・語学）」を開講しています。卒業生の皆さんは一般の受講料とは異なり、在学生と同じ金額で受講していただけます。

おすすめの生涯学習講座（2025年度）

アンガーマネジメント講座
①初めてのアンガーマネジメント
②叱り方と伝え方講座

講師：庄野 晴美（株式会社COCOHARELISS 代表取締役）

①初めてのアンガーマネジメント
皆様は「怒り」についてどのような印象をお持ちでしょうか？「怒ってはいけない」「感情を出すなんて大人げない」など、怒りに対して良い印象ではないかと…。アンガーマネジメントを学んでもらう大きな目的は「怒らなくなること」ではありません。怒って後悔した経験はないですか？ 逆に怒らなくても、「あの時、言っておけばよかった」と後悔したことはないですか？ アンガーマネジメントは「怒る必要のあることは上手に怒れ、怒る必要のないことは怒らなくて済むようになる」ことが目的です。

②叱り方と伝え方講座
アンガーマネジメント的な視点から、また心理学的な視点から上手に叱るため、伝えるための具体的な方法やノウハウを学べます。「そんなつもりで言ったんじゃないのに」「上手く伝えたいのに伝えるって難しい」「叱り方が分からない」このような方におススメです。

幕末の大砲海をわたる、長州砲探訪記

講師：郡司 健（本学総合学術研究所教授）

幕末に、英仏蘭米4国連合艦隊が下関に来襲した。下関側の守備兵達は果敢に戦い郷土の占領・割譲は免れたが、多くの大砲が欧米各国に持ち去られた。各国に現在も残されている大砲を探訪し、先祖の大砲にも対面できた。各地はまた幕末日本と深い縁・足跡も多く見られる。それを含めて探訪記についてお話したい。

大阪学院大学・大阪学院大学短期大学部 **エクステンションセンター** 2号館 1階
■ https://www.ogu.ac.jp/guide/life/lifelong.html ■ 9:00～17:00（日・祝日は除く） ■ TEL.06-6381-8434（代表）

03 information 教員人事 （2025年3月31日退職予定）

経営学部 経営学科	黒田 泰司 教授	法学部 法学科	玉木 秀俊 教授	総合学術研究所	郡司 健 教授
	藤田 靖 准教授	国際学部 国際学科	松本 芳明 教授	教育開発支援センター	川野邉 勉 講師
	草野 宏基 講師		永田 雄次郎 教授	特任教授	吉田 卓 教授
経済学部 経済学科	入谷 純 教授	情報学部 情報学科	佐野 学 教授		藤井 康生 教授
外国語学部 英語学科	加藤 正治 教授		小野寺 秀俊 教授（2024年10月7日逝去）		

（2024.12.22現在）

教員からのメッセージ

経営学部　山本浩二 教授

あなたのこれまでの人生に大きな影響を与えた人はいますか。唐突ですが、薫陶（くんとう）という難しい漢字の言葉があります。それは徳のある人格で他人を感化して教育することを意味し、ビジネスの世界では、すぐれたリーダーが育つときに使われたりします。

私はこれまで学生時代にずっと先生に恵まれていたと思っています。高校時代には、部長をしていた生物研究部というクラブ活動での顧問の先生には、天寿を全うされるまで長く、いろいろな教えをいただきました。成人になって最初にお酒を飲みに連れて行って頂いたのもその先生でした。また大学時代には、公認会計士の進路を考えて入った会計学のゼミの先生から、「会計士でなく研究者になったら」と言われて、大学院に進学しました。大学院でも著名な管理会計の先生のゼミ指導を受けましたが、別の先生から、授業で課題を発表したときに、「君は研究者に向いている」と言われました。奇しくも同じような言葉を頂いたわけですが、実は自分自身、なぜそう言われたのかよくわからないままでした。以来40年以上、専門分野の管理会計の大学研究者を続けていることから、きっと二人の先生から言われたことが後押ししてくれたと思っています。何かわからないですが私の何かを見てくれていたのでしょう。ここで書きたかったのは、自分のやるべきことをしていたら誰かが正しくそれを見ていてくれているということです。

私が薫陶となる教えを受けた時の先生の年齢を超えたいま、やるべきことを新しく考えるというより、これまでを続けることが大切だと思うこの頃ですが、仕事で忙しいのが好きというだけでなく、人生を楽しむための趣味は何かとあらためて問われたとき、コロナ禍で行かなくなったカラオケというのも俗っぽいなと思い、昔とった杵柄を再度という気が起こり、最近、学生時代に流行ったフォークギターを買いました。岸辺祭でバンドをする先生やずっと弾き語りを続けている知人を見て、羨ましいなと思った衝動買いで、まだ買ったばかりの新品のギターをただただ眺めている状態ですが、さてどうなることであろうかと思案しています。

Message

私のお薦めの一冊

法学部　横山輝樹 講師

『論争　関ヶ原合戦』

著者：笠谷和比古／出版社：新潮社（新潮選書）2022年出版

日本史上、最も有名な合戦とは何かと聞かれた場合、多くの人は関ヶ原合戦であると答えるであろう。慶長5年（1600）9月15日、美濃国不破郡関ヶ原（現岐阜県関ケ原町）において、徳川家康率いる東軍が石田三成率いる西軍を打ち破ったこの合戦は、戦いに至るまでの人間模様や政治的角逐を含め、様々な点で日本史を知る者を惹きつけてやまない。そしてそれゆえにこそ、いまだにこの合戦を研究課題とする歴史家が多い。関ヶ原合戦に関する研究は日進月歩、様々な新説が幾多の研究者から提示され続けているのである。

本書は1990年代以降、関ヶ原合戦研究をリードし続けた笠谷和比古氏によるものである。本書では慶長3年の豊臣秀吉の死により、豊臣政権の抱えていた政治矛盾が表面化したというところから書き起こされ、関ヶ原合戦後の論功行賞（合戦での功績により褒賞、すなわち領地が与えられる）、豊臣秀頼の政治的位置を論じた上で締めくくられているが、こう書いてしまうと関ヶ原合戦前後の歴史を記したのみの書籍ということになってしまう。しかし、本書の特色は別にある。すなわち、著者が関ヶ原合戦研究者として活躍して以降、別の研究者たちが提示した様々な新説について、著者がひとつひとつ検討を加えているのである。もちろん、頭ごなしに否定するというものではなく、史料に基づき、その新説の何が問題であるかを論じているわけであるが、一面、それは旧説の立場から新説を否定するという、「後ろ向き」な印象を持たれてしまうかもしれない。

しかし、関ヶ原合戦研究に限らず、そもそも研究とはそういうものなのである。旧説に対し、新説が提示される。旧説の側に属する者は新説に対しその矛盾点を指摘する。新説の提示者はそうした指摘を克服すべく、分析を深め続ける。思えば研究とはこのような旧説と新説とのぶつかり合いの中で進められていくものである。旧説は旧説であるがゆえに否定されるものではないし、新説は新説であるからこそ正しいのではない。旧説と新説との絶え間ない角逐、これこそ事実・真実に近付く唯一の道なのである。

本書は関ヶ原合戦とは何かを知る上で、更には関ヶ原合戦についての新説とは何かを知る上で最も適した一書であるといえるが、それと同時に、研究とは何かを如実に物語る一書として位置づけることが可能であろう。

Recommend

強化クラブ

ユニバーシティクラブの主な戦績

ゴルフ部

【男子】
・関西学生男子春季1部校学校対抗戦 準優勝
・第61回全国大学ゴルフ対抗戦 12位
・関西学生男子秋季1部校学校対抗戦 準優勝
・常陸宮杯第3回全日本大学ゴルフ選手権競技 8位

【女子】
・関西学生女子春季1部校学校対抗戦 3位
・第47回全国女子大学ゴルフ対抗戦 3位
・関西学生女子秋季1部校学校対抗戦 6位
・常陸宮妃杯第3回全日本女子大学ゴルフ選手権競技 4位

個人戦績

［右下写真］小林匠
・文部科学大臣杯争奪第43回日本学生ゴルフ王座決定戦 優勝
・世界ゴルフ選手権 出場

硬式野球部

・2024年関西六大学野球連盟
春季リーグ戦 5位
・2024年関西六大学野球連盟
秋季リーグ戦 6位

サッカー部

・2024年度第102回関西学生サッカーリーグ1部 5位
・全日本大学サッカー選手権大会 出場

陸上競技部

【女子】
・第34回関西学生対校女子駅伝競走大会 第42回全日本大学女子駅伝対校選手権大会(関西地区予選会) 優勝
・第42回全日本大学女子駅伝対校選手権大会 6位
【男子】
・2024丹後大学駅伝 第86回関西学校対校駅伝競走大会 18位

バレーボール部

【女子】
・2024年度関西大学バレーボール連盟
女子秋季リーグ戦
2部 6位

【男子】
・2024年度関西大学バレーボール連盟
男子秋季リーグ戦
3部 8位

バスケットボール部

・第51回関西学生バスケットボール選手権大会 6位
・第2回全日本大学バスケットボール新人戦
2回戦敗退
・第74回西日本学生バスケットボール選手権大会
4回戦敗退
・2024年度関西学生バスケットボール1部リーグ戦 6位

チアリーダー部

・第33回関西選手権大会エキシビション 技能賞
・JAPAN CUP 2024 日本選手権大会エキシビション 優秀賞

吹奏楽部

・第63回大阪府吹奏楽コンクール大学の部 銅賞
・第38回大阪府マーチングコンテスト高等学校以上の部 銀賞

ラグビー部

・2024年度関西大学リーグ
(C2リーグ) 2位

特設サイト「OGU CLUBS」で最新ニュースをチェック!

ユニバーシティクラブの最新情報をはじめ、全クラブ・サークルの情報を掲載した特設サイトを設置しています。

今すぐ気になるクラブをチェック!
OGU CLUBS 検索

学生奨励金贈呈報告

校友会では毎年、優秀な成績で全国大会等に出場したクラブや団体に対して学生奨励金を贈呈しています。2024年度に行った主な支援は右記の通りです。

時　期	クラブ・団体名	大会名など
2024年 6月	ゴルフ部(男子)	「関西学生男子春季1部校学校対抗戦」2位入賞
11月		「第3回常陸宮杯全日本大学ゴルフ選手権競技」
2024年 6月	ゴルフ部(女子)	「関西学生女子春季1部校学校対抗戦」3位入賞
11月		「第3回常陸宮妃杯全日本女子大学ゴルフ選手権競技」
2024年 8月	チアリーダー部	「JAPAN CUP 2024日本選手権大会」
10月		「第36回学生選手権大会」
2024年 8月	陸上競技部(女子)	「第48回日本学生陸上競技対校選手権大会」
10月		「第42回全日本大学女子駅伝」
2024年 8月	サッカー部	「第48回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント」
11月		「第73回全日本大学サッカー選手権大会」
2024年 9月	硬式野球部	「関西六大学野球連盟秋季リーグ戦」
2024年 9月	アメリカンフットボール部	「2024関西学生アメリカンフットボールリーグ」
2024年11月	バスケットボール部	「第76回全日本大学バスケットボール選手権大会」
2024年12月	ゴルフ部(男子)個人	小林匠さん「第43回日本学生ゴルフ王座決定戦」優勝

決算予算報告　事業報告　事業計画

以下の報告ならびに各案については全て承認をいただきました。

2023年度 事業報告

1. 会報（第40号）を2023年4月1日付で発行
2. 2023年度大阪学院大学校友会総会･懇親会開催
3. 学生奨励金支給
4. 校友会奨学金支給
5. 新入生歓迎行事協賛
6. 岸辺祭行事協賛
7. 卒業記念品を作成し卒業生に配付

2024年度 事業計画（案）

1. 会報（第41号）を2024年4月1日付で発行
2. 2024年度大阪学院大学校友会総会･懇親会開催
3. 学生奨励金支給
4. 校友会奨学金支給
5. 新入生歓迎行事協賛
6. 岸辺祭行事協賛
7. 卒業記念品を作成し卒業生に配付

2023年度大阪学院大学校友会決算報告書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

収入の部　（単位:円）

科目	予算額	決算額
会費収入	36,660,000	38,895,000
受取利息	0	134
雑収入	0	40,000
前年度繰越金	19,333,162	19,333,162
合計	55,993,162	58,268,296

支出の部　（単位:円）

科目	予算額	決算額
校友会奨学金	1,000,000	1,000,000
学生奨励金	1,200,000	2,060,000
会議費	300,000	288,838
事務費	300,000	249,212
慶弔費	300,000	214,661
総会費	2,000,000	1,998,015
会報費	4,500,000	2,730,359
通信運搬費	4,700,000	4,990,228
支払手数料	80,000	104,756
旅費交通費	8,000,000	7,702,994
卒業記念品費	4,000,000	4,204,970
支部助成費	8,000,000	7,588,001
備品購入費	100,000	135,459
保険料	0	0
水道光熱費	400,000	267,444
行事協賛金	5,000,000	2,584,295
人件費	8,500,000	7,114,990
慰労金積立費	120,000	120,000
印刷製本費	200,000	110,550
消耗品費	250,000	394,905
修繕費	1,200,000	130,000
委託費	400,000	329,560
雑費	2,000,000	2,079,840
予備費	3,443,162	516,000
小計	55,993,162	46,915,077
収支差額	0	11,353,219 ※
合計	55,993,162	58,268,296

※繰り越し

2024年度大阪学院大学校友会予算書（案）

2024年4月1日から2025年3月31日まで

収入の部　（単位:円）

科目	金額	備考
会費収入	37,380,000	大学 @15,000円×1,265名（1,360名×93.0%）=¥18,975,000 @15,000円×1,176名（1,265名×93.0%）=¥17,640,000 短大 @15,000円×　26名（　27名×95.0%）=　¥390,000 @15,000円×　25名（　26名×95.0%）=　¥375,000 在籍者大学･短大とも2024年4月1日現在数に基づく。
受取利息	0	預金利息
前年度繰越金	11,353,219	
合計	48,733,219	

支出の部　（単位:円）

科目	金額	備考
校友会奨学金	1,000,000	@200,000×5人
学生奨励金	1,500,000	
会議費	300,000	
事務費	300,000	リコーリース料月12,540+パフォーマンス
慶弔費	300,000	
総会費	2,500,000	
会報費	3,000,000	会報第41号印刷代等
通信運搬費	5,000,000	会報発送料、支部総会案内発送料
支払手数料	120,000	
旅費交通費	8,200,000	
卒業記念品費	2,000,000	
支部助成費	8,000,000	支部助成金、支部総会案内作成料
備品購入費	100,000	
保険料	0	火災保険料（2027年6月まで支払済）
水道光熱費	300,000	
行事協賛金	3,000,000	
人件費	8,000,000	
慰労金積立費	120,000	
印刷製本費	150,000	校友会PR紙代 他
消耗品費	400,000	
修繕費	1,200,000	
委託費	400,000	名簿データ管理料 他
雑費	2,000,000	
予備費	843,219	
合計	48,733,219	

財産目録

2024年3月31日

資産の部

科目	金額（円）	備考
流動資産	（166,313,270）	
現金	827,854	
普通預金	153,997,728	三菱UFJ銀行,みずほ銀行,りそな銀行,池田泉州銀行
郵便振替	11,487,688	吹田岸辺駅前郵便局
固定資産	（48,895,251）	
建物付属設備	48,742,371	校友会事務所内装,電気工事費
電話加入権	152,880	（06）6318-3260,（06）6318-3261
合計	215,208,521	

負債の部

科目	金額（円）	備考
流動負債	（135,436）	
預り金	135,436	源泉所得税,市民税,社会保険料
合計	135,436	

基金繰入内訳表

2024年3月31日

科目	金額（円）	備考
校友会奨学基金	134,600,000	みずほ銀行,三菱UFJ銀行
合計	134,600,000	

2023年度収支決算書･財産目録･基金繰入内訳表を上記のとおり報告いたします。

2024年4月10日　会長　岡本寿和
会計　西村直也
会計　井上仁志

監査報告書

大阪学院大学校友会　2023年度収支決算書･財産目録･基金繰入内訳表、各項の調査を遂げ、その正確なることを認定いたします。

2024年4月10日　監査役　黒石健弘
監査役　石原淳行

※ 印省略

“支部総会”に来てみませんか？

大阪学院大学校友会では、全国約10支部（関東、北陸、滋賀、京都、奈良、岡山、広島、四国、北九州、南九州支部）にて支部活動を展開しております。主な行事として、総会や役員会の開催、岸辺祭等への大学行事協賛などです。
全支部、会員募集中！お気軽に支部総会へご参加ください。お一人の参加も大歓迎。
詳しくは次ページの支部ネットワーク拠点をご確認ください。

支部総会のご紹介 広島支部ver.

会場にて総会議事（事業報告や事業計画、会計報告）を行った後は、懇親会へ。
美味しいお食事を頂きながら余興を楽しんだり、同窓生と学生時代を懐かしみながら語らいます。2024年度の広島支部では平和記念公園ミニツアーを敢行！

11:30 総会開始

会場は広島の宿・相生。
窓からは平和記念公園の緑が見渡せます。

12:30 懇親会

15:00 平和記念公園ツアー

今回案内していただいたボランティアガイドさんと、
真剣に説明を聞く校友のみなさん。

原爆死没者慰霊碑

原爆ドーム

原爆の子の像

お住まいの地域の総会へぜひ、ご参加ください

校友会ネットワー

岡山支部

支部長 中山 雅弘

総会日程 2025年6月22日(日) 11:30受付
場　所 岡山プラザホテル

- 岡山県岡山市中区浜2-3-12
- TEL.086-272-1201
- JR西川原駅から徒歩約12分・JR岡山駅から車で約5分
- 会費：大人1名4,000円（お子様無料）

広島支部

支部長 梅田 真由美

総会日程 2025年8月24日(日) 11:00受付
場　所 広島の宿 相生

- 広島県広島市中区大手町1-3-14
- TEL.082-247-9331
- JR広島駅から路面電車(広島電鉄)約15分
- 会費：大人1名3,000円

北九州支部

支部長 佐々木 昌子

総会日程 2025年7月13日(日) 11:30受付
場　所 八仙閣本店

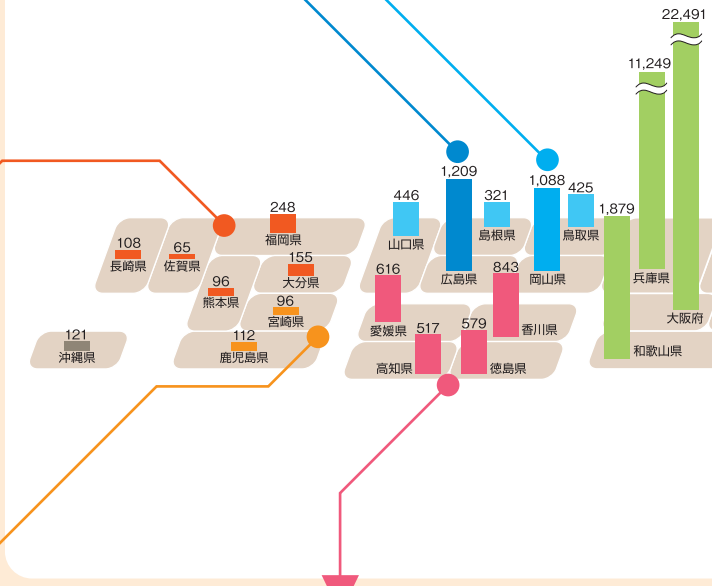
- 福岡県福岡市博多区博多駅東2-7-27
- TEL.092-411-8000
- JR博多駅15出口から徒歩約6分
- 会費：1家族4,000円

南九州支部

支部長 真喜志 康雄

総会日程 2025年7月19日(土) 11:30受付
場　所 シェラトングランデオーシャンリゾート

- 宮崎県宮崎市山崎町浜山415-97
- TEL.0985-21-1111
- JR宮崎駅から車・バスで約15分／宮崎空港から車・バスで約30分
- 会費：大人1名3,000円（別途子ども料金設定有）



四国支部

支部長 野中 博正

総会日程 2025年6月14日(土) 11:30受付
場　所 栗林公園内ガーデンカフェ栗林

- 香川県高松市栗林町1-20-16
- TEL.087-833-7411
- JR栗林駅から徒歩約15分
- 会費：大人1名3,000円

※会費は栗林公園入園料含む。東門入口にて支部係員より入園チケットを受け取りご入園ください。

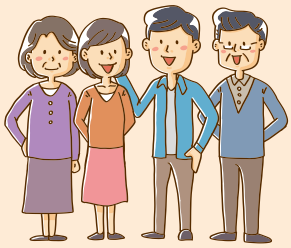
本部：総会日程 2025年5月24日(土) 大阪学院大学 本館7階

今年度は、支部総会案内はがきの送付はございません

これまで各支部総会は全卒業生様宛に往復はがきを
出席のお申込み、また住所変更等のお手続きは下記
支部総会への出席お申込みの際は参加者氏名、連絡

【問合せ先】大阪学院大学校友会事務局　〒564-
TEL 06-6318-3260　FAX 06-

支部 ク拠点



京都支部

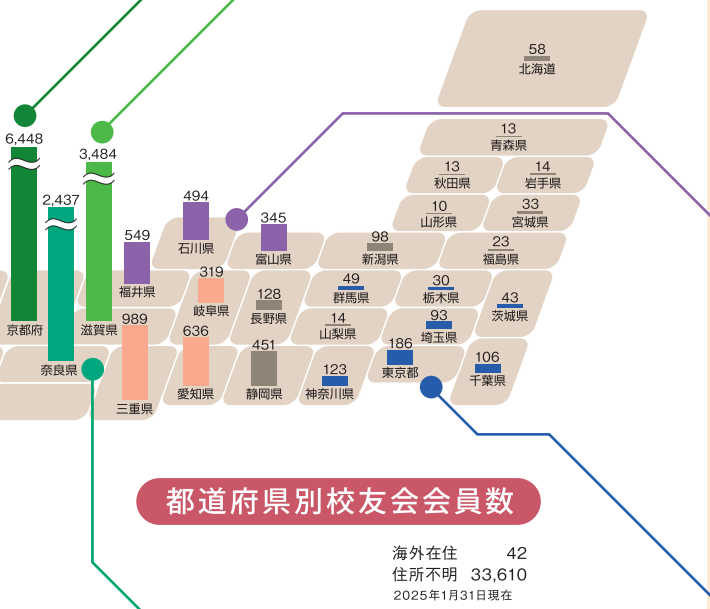
支部長 能勢 勝彦

総会日程 2025年8月31日(日) 11:30受付
場　所 ホテルグランヴィア京都
■京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR京都駅中央口
■TEL.075-344-8888
■JR京都駅直結
■会費：大人1名4,000円

滋賀支部

支部長 (急遽現在選考中)

総会日程 2025年8月3日(日) 11:30受付
場　所 ホテルボストンプラザ草津
■滋賀県草津市西大路町1-27
■TEL.077-561-3311
■JR草津駅西口すぐ（徒歩約1分）
■会費：大人1名4,000円



北陸支部

支部長 大矢 文男

総会日程 2025年6月29日(日) 11:30受付
場　所 ホテル金沢
■石川県金沢市堀川新町1-1
■TEL.076-223-1111
■JR金沢駅東広場から徒歩約1分
■会費：大人1名5,000円（別途子ども料金設定有）

奈良支部

支部長 松村 裕玄

総会日程 2025年7月5日(土) 11:30受付
場　所 ヴェルデ辻甚
■奈良県大和高田市南本町11-43
■TEL.0745-25-2501
■近鉄高田市駅から徒歩約3分
■会費：1家族3,000円

関東支部

支部長 齋藤 芳朗

総会日程 2025年7月27日(日) 11:30受付
場　所 ホテル東京ガーデンパレス
■東京都文京区湯島1-7-5　■TEL.03-3813-6211
■JR中央線/東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」・
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」から徒歩約5分
■会費：大人1名4,000円（別途子ども料金設定有）

ホール

※兵庫県、和歌山県など近畿地方にお住まいの方は本部総会へお越し下さい。　詳しくは、裏表紙にてご案内しております。
※各支部へのお問い合わせは、大阪学院大学校友会事務局までご連絡ください。

郵送しご案内しておりましたが今年度はいたしません。
までご連絡ください。
先、人数（大人・子どもの内訳）をお伝えください。

0011 大阪府吹田市岸部南2-5-1
6318-3261　mail:koyu@ogu.ac.jp

今年度は、支部総会案内はがきの送付はございません

OGUとりっぷ vol.5

奈良の歴史を巡る旅

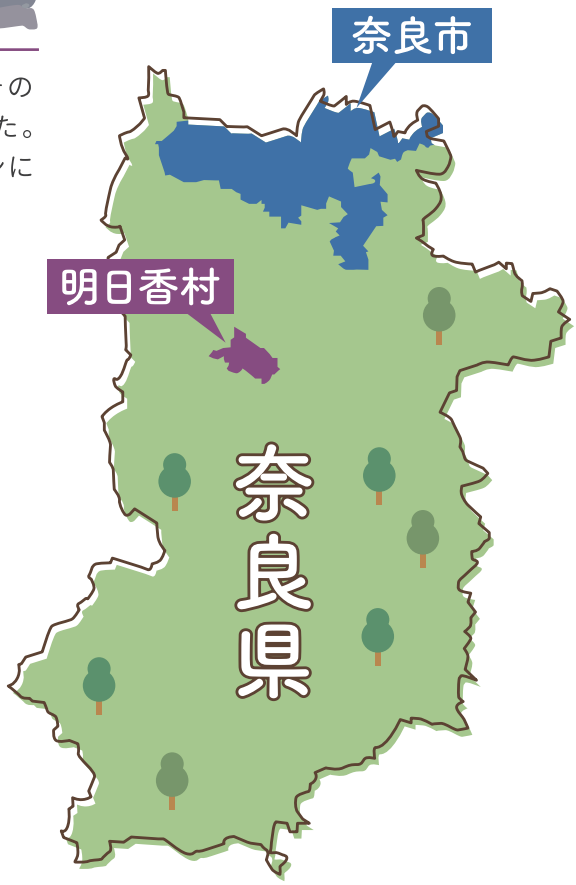
今号のOGUとりっぷは奈良支部です。
世界遺産の国内推薦候補に選定された
「飛鳥・藤原」(現在の橿原市、桜井市、明日香村)。
その飛鳥時代と奈良時代を中心に歴史めぐりをしてみましょう。

【紹介者】奈良支部幹事長　河上和彦さん

奈良県在住で、趣味は
金剛山登山。登頂回数は
なんと450回！

飛鳥(あすか)をたずねる

6世紀末から7世紀末までの約100年間、日本の中心地だった飛鳥。その後、日本初の本格的な都として計画され機能した藤原京が造られました。日本の古代史の舞台となった地、古墳や遺跡の多い明日香村をメインに飛鳥時代をたどってみましょう。



近鉄 飛鳥駅からスタート

奈良県立万葉文化館

高市郡明日香村飛鳥10

万葉集をテーマにしたミュージアム。万葉の世界を体験できる展示があり、庭園には、飛鳥池工房遺跡の復元展示もしています。

飛鳥宮跡

高市郡明日香村岡

明日香周遊バス「岡天理教前」下車
徒歩約5分

日本が形作られた 飛鳥時代(592~710年)

飛鳥時代には、はじめて寺院が建立され、仏教が広まりはじめます。また、当時の天皇や皇族たちのお墓である古墳も多く造られました。西暦694年、飛鳥宮から藤原宮に遷ります。

飛鳥寺跡

高市郡明日香村大字飛鳥682

飛鳥時代に蘇我馬子によって建立された日本最古の寺院跡。

藤原宮跡

橿原市高殿町ほか

近鉄 大和八木駅から橿原市コミュニティバス「橿原市藤原京資料室前」下車 徒歩約4分

奈良市の世界遺産をたずねる

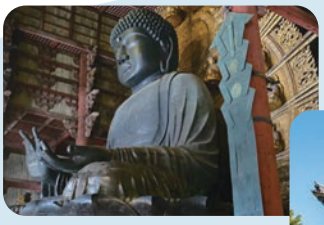
奈良市はまち全体が世界遺産。1998年、8つの資産（平城宮跡、東大寺、興福寺、春日大社、春日山原始林、元興寺、薬師寺、唐招提寺）で構成される「古都奈良の文化財」が世界文化遺産に登録されました。歴史と文化の趣豊かな「古都」を巡ってみましょう。

JR・近鉄 奈良駅からスタート

興福寺

奈良市登大路町48番地

JR奈良駅下車 徒歩約15分



東大寺

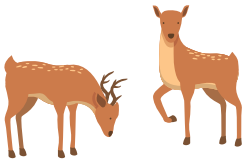
奈良市雑司町406-1

JR奈良駅、近鉄奈良駅から市内循環バス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車徒歩約5分

春日大社

奈良市春日野町160

JR奈良駅、近鉄奈良駅から奈良交通バスで春日大社本殿行「春日大社本殿」下車すぐ。または市内循環バス「春日大社表参道」下車徒歩約10分。



奈良公園

奈良市春日野町ほか

近鉄奈良駅から徒歩約8分。春日大社や興福寺、東大寺等をとりまく一帯を奈良公園と呼ぶ。古都 奈良の顔。

平城宮跡（歴史公園）

奈良市二条大路南3丁目5-1

JR奈良駅、近鉄奈良駅から路線バス学園前駅行きにて「朱雀門ひろば前」下車すぐ

文化が花開いた 奈良時代（710〜784年）

西暦710年に平城京に都が遷都されました。律令国家の完成期にあたり、国土の開発、制度の整備が進められ、唐や朝鮮との交通、仏教の興隆などにつれて、日本の文化・芸術が大きく開花しました。

番外編〜金剛山について〜

金剛山は奈良県と大阪府の境にある標高1,125mの山。大阪の方は子供のころ、耐寒登山で登ることも多く、ルートは細かいものを含め100通りあるとも言われています。春はニチリン草やかたくりの花（昔の片栗粉の原料）が咲き登山客を魅了します。冬は手のひらに餌をのせると小鳥がやってきます（写真右下）。健康のために回数登山をされている方も多く、毎年5月3日には山頂で登山回数の表彰式があり、多くの登山客でにぎわいます。多い方は16,000回、私の周りは1,000回を超える方がほとんどです。お仕事引退後の趣味や健康のために登られており、自然と顔見知りになって、交流を深めています。私は、最短で登る寺谷ルートをよく使いますがこのルートは岩あり、湧水ありと多様なコースです。山頂の転法輪寺で行われる、火のついた丸太を素足で歩くレンゲ大祭も有名ですよ。

2023年10月21日。大学創立60周年、岸辺祭のタイミングで認定状伝達式が行われた。大阪のロータリー100年の記念する年度に設立が出来たことは喜ばしい限り。

立ち上げから設立認定まで

国際ロータリーの方針に基づいて、第2660地区（大阪北部）においてローターアクトクラブ普及活動が推進されていた。RACの目的「親睦と奉仕活動を通じて地域社会における将来の指導者を育成すること」と、本学の建学の精神「人類の福祉と平和に寄与する実践的な人材の育成」が合致していることから設立の機運が高まり、地区で2番目となる大学基盤のRAC設立を目指した。学内説明会を開催するなど本格的に募集活動を行い、2023年6月、大阪学院大学創立60周年のタイミングで設立された。活動の基本は4つの委員会(クラブ奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、専門能力開発委員会)が中心となり運営する。大学基盤のRACは本学の他に、大阪大学と関西大学がある。

大学挨拶
（白井総長）

認定状授与

貴重な体験から得たもの

昨年10月には、鶴見子どもホスピスでハロウィンパーティーのお手伝いをさせていただき、貴重な体験となりました。ホスピスの施設内で子ども縁日を開催して楽しんでいただいたんですが、「他の方に気を遣うことなく楽しめた」とご家族方に喜んでもらえ、本当にやって良かったと実感しました。こういった関わりの中で、自分のこれまで知らなかった世界に触れ、"今ある自分が当たり前じゃない" "当たり前だと思っていたことは実は当たり前じゃない"そういった気づきがありました。ニュースの画面越しだけでは得られることのない視点の変化を得られたことは大きかった。

今後も何かこのような機会があればサポートできる立場になりたいと思います。

第63回岸辺祭にて出店

RACは社会奉仕活動だけではなく、仲間との親睦活動も多いのであらゆる人に興味をもってほしいです。クラブ内にはベトナム国籍の留学生がいるので気軽に異文化交流もできます。

知っていますか？

大阪学院大学

Rotaract Club of Osaka Gakuin University

＼年間行事の中でクリーン活動や献血も企画／

海外研修にて。左:2023年台湾、右:2024年ベトナム

Rotaract Club

2024-2025年会長
山本 凱斗さん（法学部3年）

サバイバルゲームサークルと法律学研究会を兼部中。地元和歌山のテーマパークでアルバイトをしながら就職活動に奮闘中。

取材時2024年11月当時

ローターアクトクラブ

みなさんはローターアクトクラブをご存知でしょうか。ローターアクトクラブ（以下ＲＡＣ）とは、18歳以上の青年男女で構成される、奉仕活動を通じての親睦やリーダーシップ育成を目的とする組織で、国際ロータリーの加盟クラブです。２０２４－２０２５年度会長に就任した山本凱斗さん（法学部３年）と、顧問でありユニバーシティクラブ強化支援室の島村さんに、活動についてのお話をうかがいました。

どうしてこのクラブに興味を？

設立説明会以前から島村さんとの関わりがあって、声をかけていただいたのがきっかけです。もともと社会奉仕活動や社会人の方との交流に興味があって。活動を通じて人脈を形成し、自己成長したい、就活に結びつけたいとの思いがあったので、立ち上げから活動に参加しました。

これまでの活動について

ＲＡＣには、奉仕活動という側面と仲間づくりという側面があり、昨年は海外研修で台湾に行き、現地の方との交流会のほか、ゴミ拾いのクリーンハイクをしました。

今年度はベトナムで現地の方との交流と、孤児院を訪問した事で視野が広がり、知見を深めることができました。また、年一回開催する世界ＲＡＣデーでは、様々な企画行事を行います。前回のＲＡＣデーでは実行委員長として約１５０名の参加者をまとめました。仲間意識向上のため、フットサルコートを貸し切って運動会を開催。スケジュール調整や当日の流れの指示出しなど中心的に関わることで、社会人の方が多くいる中ＭＶＰ賞もいただき、やり遂げた後の達成感を実感しました。

大阪学院生という意識

交流の場面において、ＲＡＣではロータリークラブとの関連から普段ではお目にかかれない著名人と出会う機会もあります。社会人として恥ずかしくないマナーも養うことができたし、名刺にも“大阪学院大学”と入っていることから大学を代表しているんだという自己意識が強くなりました。そういった自己成長は今の自分の強みになっていると思うし、このおかげで就活の中で自己アピール力や表現力を高めることができたと思います。

継続していく難しさ

私は立ち上げから携わり、友人を誘ったりしながら今部員が10名という中で活動しています。島村さんにもアドバイスをいただきながら、部の中心となってやっている自分も残り一年となるため、まずは人数を増やしてのちのちも続いていく、持続可能なクラブにしたい。設立時から関わってきた以上、奉仕の精神を語り継いでいき、クラブ名を聞いてすぐにイメージがつくように認知度を高めたいし、広めたい。多様な活動展開ができるように、もっともっと活発に活動し、部員内でも意見交換していきたいと考えています。

RACとの出会いをくれた顧問 ユニバーシティクラブ強化支援室 島村さんと。
ご自身もRAC経験者のため何でも相談に乗ってくれます！

大胆さと繊細さ

陸上競技部

林 和佳奈 インタビュー

取材時2024年11月当時

大胆さと挑戦心、その一方で繊細な面を併せ持つ、不思議な魅力がある。林和佳奈コーチが発する慎重な言葉選びは、飾り気がなくて、まっすぐだ。

自分を見つめなおす時間

私自身、人と関わることはおそらく得意ではなくて、一人の時間を大事にするほう。人と関わる中で、他人のすべてを理解するのは無理だと思っているし、自分の事を理解してほしいとも思わない。友人にすら、自分のすべてを見せません。自分で色々と考えすぎてパンク状態になったり、落ち込む時もあるけれど、気づいたら「こんなことで時間を潰してる場合じゃない」と吹っ切れていることが多い。一日中部屋にこもることもある。一人になる時間は自分をリカバリーするためにも重要なんです。

大好きだった母

両親、兄と姉、仲の良い家庭環境で育った。特に母や姉とはどんなことでも話す関係。芸能界にチャレンジした時も、母は、好きなことをしていてほしい、やりたいことが見つかって良かったねと言ってくれた。そんな母を二年前、病気で亡くした。だいたい二か月ぐらい、ふさぎ込んでしまって言いようのない虚無感にみまわれた。こんな姿を母が見たら悲しむだろうとは頭ではわかっていたものの、心は「自分もいなくなって母のところに行きたい」と思った。

ふと思い立って、その年の夏、一人で富士山登山を決行した。窮地に追い込まれたら、生きる希望が湧いてくるのではないかとなんとなく思ったんです。

これまで見たこともない、プラネタリウムよりも美しい夜空を見上げ、日の出を見渡した。〝自分は生きている！〟心からそう思った。あたりを見渡すと色んな人がいた。あるきっかけから、国籍の違う人と一緒に登ったし、亡き家族の遺影を掲げてご来光を一緒に眺める人もいた。「この一つの空間で、様々な思いをもって、様々な人生を歩んできた人たちが今、同じ場所で同じ景色を眺め、感動している」そんな奇跡を感じた。母は、そばにいると思った。

姉も支えてくれた。生前、母と三人でよく行ったお店を訪れては母との思い出話を二人でしたり…ずっと、大きな母の存在は、私の中にある。

上：現役時代の林和佳奈コーチ(最前方右)
下：富士山女子駅伝にて(在学1年時)

結婚について

十年振りに再会した中学時代の同級生との結婚をひかえていて、ウエディングプランナー経験のある姉にも色んな相談事にのってもらっています。人に関心がない自分だから、別々の部屋は絶対に欲しい(笑)お互いの時間を大事にしながら、欠けている部分を補い合える関係を理想としています。

姉は「めんどくさい性格の妹だけどよろしくね」と婚約者に言います。あまり自分を明かさないけど繊細なのよ、と。

自分を内省する一面、人生一度きりと挑戦できる大胆さ、人に対する繊細さを持ち合わせながら、まっすぐな言葉からくるチャーミングな魅力ある人だ。

―ご自身の性格を一言で表すなら?といった質問には答えるのが難しいのでは?…林コーチからは「絶対に無理だと思います、そこは会報誌に載せてください!」と。夫になる人は自分にはもったいないぐらい優しい人。そういう林コーチは、はじめの印象どおり心の温かい人だった。

を併せ持つ魅力

Interview

コーチ

【林 和佳奈さん】
2018年 大阪学院大学 国際学部卒。陸上長距離選手として活躍し、大学4年時には第37回大阪国際女子マラソンで19位と健闘。卒業後は上京して新聞配達をしながら走れるタレントを目指すという、異色の経歴を持つ。2023年4月に本学の陸上競技部女子コーチに就任。

イモトアヤコさんに憧れて…

三人きょうだいの末っ子として育った私。
十歳代に見たテレビでのイモトアヤコさんの、ひたむきに挑戦する姿に感動し、こんな風に人を勇気づけられる人間になりたいと思うように。
たまたま兄が中学三年生の時に陸上競技、中長距離の全国大会に出場したことを目の当たりにし、私自身も運動が得意だったことから、〝走ること〟をなんとなく始めた。他では得られない忍耐力を養いたかった。
その後は奈良育英高校に進学し、チームスポーツに興味がなかったわけではなかったが、競技以外で人と〝群れること〟が好きではなかったため、個人競技として引き続き長距離で頑張った。

在学中にオーディションを受けて合格

見る人に感動を与えたくて、在学中に芸能界に飛び込んだ。イモトさんと同じ芸能事務所の養成所オーディションを受け、合格。大学卒業後は上京し、住み込みで新聞配達をしながらタレント養成所に通った。
母はどんな時でも挑戦することを応援してくれました。世間からはなんかおもろいやつがいる、そんな感じで捉えられていたと思います。

在学時代をふりかえって

走るフォームが美しい野田先輩（前コーチ）の背中をずっと追っていた。一緒に駅伝を走りたいという思いで頑張っていたら、一年生時に飛躍的にタイムが伸び、当時の仙台女子駅伝や、富士山女子駅伝で好成績を残せた。野田先輩がコーチを退いてからは、走る目的や目標を失ったような気がして心にぽっかり穴があいたようだった。志水先生（陸上競技部前監督）から叱咤激励を受けたことも多い。
在学時代に関わってくれた先生や先輩がいたから、今の自分があります。
私の人生、その道を切り開いてくれた多くの出会いにはいつもそばに陸上競技があった。〝走れるタレント〟となることで、今まで支えてくれた人たちへの恩返しになるのではと考えた。憧れていたイモトさんのような「頑張っている姿が人を勇気づける」という価値観がそこに通じている。
今思えば芸能界に挑戦したあの時の行動力は、何も知らずに先のことを考えていないからこそできたことだと思う。人生は一度きり、今しかできないことをやりたい！その一心だった。

大阪学院大学陸上競技部コーチに就任して

二〇二三年四月。縁あって弘監督から声をかけていただき女子長距離選手のコーチに就任した。恩返しのつもりでやってみたものの、人と密接に関わるのが苦手。はじめの一年間は手一杯の状態すぎて、もうよく覚えていないくらいで、正直言って頼りないコーチでした。
「体調管理を大事に！」と皆に言っているそばから自分が体調を崩してしまったり…。ある時、部員日誌を一人一人チェックしていて、実際の様子と書いてある内容が微妙に違う子がいて。いざ呼び出して話を聞いてみると、泣きながらしんどい状況を打ち明けるんです。二年目の今、自分も当時悩んでいたことがわかるので、同性の人間として、心がパンクしそうな選手に敏感に気づくことができると思う。溢れそうな心のコップから少しでもすくい上げてあげられるような存在になれたらと。私って本当はコーチになれるような人間ではないんです。感謝しかありません。こんなにがんばっている選手たちのサポートをさせてもらえることは奇跡だと思っています。今は、限りある時間の中で自分がやれることはすべてやるしかない、自分が皆に何を残せるかばかり考えています。部員が皆一生懸命頑張っているから、自分の性格的に向いていないとしても、「林コーチ」としての姿を見せなくてはいけない、それが自分の仕事だと考えるようになった。部員の皆がそれを教えてくれた。コーチと部員という関係性だけど、大切な後輩。良い結果を出して皆が笑っていてくれる、その姿を見れることが一番の喜び。

大阪学院大学校友会　総会ならびに懇親会開催案内

【日　　時】2025年5月24日（土）
【総　　会】大阪学院大学本館7階ホール 12:00～
【懇親会】大阪学院大学14号館02-01教室 13:00～
【会　　費】一家族 3,000円（当日受付にて徴収）
※いずれも受付は30分前より行います。

ご出席の方は2025年5月7日（水）必着で、
同封のはがきにてご返信ください。

下記の卒業年度にあたる卒業生は
会費無料にて2025年5月24日の懇親会にご招待します

**1980年（昭和55年）、1995年（平成7年）ご卒業
ならびに2024年9月、2025年3月のご卒業生**

校友会では、活動を広く知っていただき多くの卒業生にご参加いただけるよう
毎年卒業30年目、ならびに45年目を迎える方を懇親会にご招待しています。

第63回 岸辺祭

2024.10.20

2024年10月19・20両日
第63回岸辺祭が開催されました。
今回のテーマは「HEART」。
校友会は10月20日に協賛しキッズショー、
支部物産展を開催し多くの方に喜んで
いただけました！

支部総会へのお申込みは電話またはメールにて！

**以前、全卒業生様宛に往復はがきを
郵送してご案内しておりましたが
今年度の郵送はございません。**

この会報誌内「校友会支部ネットワーク拠点」
ページの各支部総会案内をご覧いただき
下記までご連絡の上お申し込みください。

校友会活動に参加しませんか！

卒業生の方で、校友会の活動および
運営を行っていただける方を募集して
います。できれば、平日日中の融通の
きく方を特に歓迎いたします。
主な活動内容は、各種大学行事への
協賛、本部総会や支部総会、役員会
の運営など。詳細はお気軽にお問合
せください。

確実にご案内をお届けするためにも、住所変更やご氏名等
変更の際は校友会までお知らせください。
同封の返信はがきやメール、お電話でも受け付けております。

【ご連絡先】大阪学院大学校友会事務局　〒564-0011 大阪府吹田市岸部南2-5-1
TEL:06-6318-3260　FAX:06-6318-3261　E-mail:koyu@ogu.ac.jp